

**令和2年度  
補正予算説明資料  
(令和3年第1回定例会)**



**大台町**



## 1 補正予算の要旨

今回の補正予算は、次に掲げる内容と精算済み事業などの予算計数整理について、それぞれ所要の措置を講じるものです。

### ①学校建設基金への積立（一般会計）

普通会計の財政計画（令和2年9月）で推計した小学校建替事業の一般財源対応分 76,000 千円を含む所要額として 100,000 千円を積立てます。

### ②減債基金への積立（一般会計）

公債費のピークが令和5年度まで続くことから向こう3年間で減債基金 90,000 千円の繰入を想定し、不足分である 20,000 千円を積立てます。

### ③保険給付費等の精算見込みに基づく関係予算の整理

保険給付費の実績等から見込んだ精算額に基づき、21,808 千円を増額補正します。

## 2 補正予算の規模

（単位：千円、％）

会計名称		予算現計 A	補正額 B	補正後累計 C	増減率 B/A
一般会計		8,364,291	△101,309	8,262,982	△1.2
特別 会計	国民健康保険事業 特別会計	1,253,586	3,699	1,257,285	0.3
	介護保険事業 特別会計	1,700,704	21,808	1,722,512	1.3
	生活排水処理事業 特別会計	310,635	△9,833	300,802	△3.2
	後期高齢者医療事業 特別会計	338,146	△595	337,551	△0.2
	小計	3,603,071	15,079	3,618,150	0.4
企業 会計	水道事業会計	1,011,016	△22,915	988,101	△2.3
合計		12,978,378	△109,145	12,869,233	△0.8

※水道事業会計は、収益的支出と資本的支出の合計を計上しています。

※補正がない会計（補正総額がゼロを除く）は、「-」で表記しています。

### 3 会計別の主な内容

#### 一般会計

##### ■歳入

- (1) 町税 11,334千円  
税務調査による償却資産の設備増加（太陽光発電設備期限後申告）などにより固定資産税の現年課税分 14,772 千円を増額する一方で、健康施策や個人の健康志向による喫煙本数の激減によりたばこ税の現年課税分 2,408 千円などを減額し、合わせて 11,334 千円を増額補正します。
- (2) 地方譲与税 200千円
- (3) 利子割交付金 △1,000千円
- (4) 配当割交付金 400千円
- (5) 株式等譲渡所得割交付金 △500千円
- (6) 法人事業税交付金 △400千円
- (7) 地方消費税交付金 1,500千円
- (8) 環境性能割交付金 △2,200千円  
交付決定による額の確定または今年度分第3四半期までの交付額から推計する歳入見込み額に変更が生じたことから、それぞれ所要額を補正します。
- (9) 地方交付税 20,000千円  
今年度の交付見込額の増に伴い、特別交付税 20,000 千円を増額補正します。
- (10) 使用料及び手数料 △1,187千円  
コロナ禍の影響を受けて歳入見込みが減少した診療所使用料（診療報酬）1,000 千円など、合わせて 1,187 千円を減額補正します。
- (11) 国庫支出金 △40,997千円  
交付額に付け合わせるため、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 18,920 千円、美しい森林づくり基盤整備交付金 5,364 千円、支給実績の減により児童手当費国庫負担金 7,144 千円など、合わせて 40,997 千円を減額補正します。  
また、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金は、充当先事業の補正に伴い、財源充当額の補正を合わせて行います。
- (12) 県支出金 △32,910千円  
交付額に付け合わせるため、みえ森と緑の県民税市町交付金 17,949 千円、森林環境創造事業補助金 4,955 千円、国民健康保険保険基盤安定負担金 3,537 千円など、合わせて 32,910 千円を減額補正します。
- (13) 財産収入 1,081千円  
町有林間伐木等売払収入 1,200 千円などを増額する一方で、コロナ禍の影響を受け新規ALTが来日できなかったことにより教職員住宅貸付収入 240 千円を減額するなど、合わせて 1,081 千円を増額補正します。
- (14) 寄附金 財源更正のみ  
ふるさと納税寄附金では用途を指定できることから、現時点での指定実績を

踏まえ、財源充当を行っています。なお、使途の指定がない寄附金は、一般財源としています。

【参考：ふるさと納税寄附金の財源充当先】

自然環境の保全のために	(目) 森林環境創造費	1,000 千円
	(目) 環境衛生費	18,000 千円
教育環境の整備のために	(目) 教育振興費 (小)	4,000 千円
	(目) 教育振興費 (中)	4,000 千円
	(目) 児童福祉総務費	4,000 千円
	(目) 子育て支援費	4,000 千円
地場産業の発展のために	(目) 観光費	5,500 千円
	(目) 農業振興費	5,500 千円

(15) 繰入金 △ 34,948 千円

今年度の財政調整基金繰入見込額と財政計画の予定額との間に残余が生じたから、財政運営を考慮した結果、各種事業の財源としていた合併振興基金繰入金を皆減するため、34,948 千円を減額補正します。

(16) 諸収入 △ 5,842 千円

消防団員の退団者数の整理を行った結果、消防団員退職報償共済金 5,573 千円、交付決定額に付け合わせるためスポーツ振興くじ助成金 1,200 千円を減額する一方で、事業費が確定したため県営中山間地域総合整備事業受益者分担金（過年度分）1,013 千円を増額するなど、合わせて 5,842 千円を減額補正します。

(17) 町債 △ 15,900 千円

事業の精算と三重県からの配分に付け合わせるため過疎対策事業債△78,800 千円を減額し、過疎対策事業債の代替えとして緊急自然災害防止対策事業債（充当率 100%、措置率 70%、過疎債と同等の事業債）57,300 千円を増額します。

また、事業の精算による公共施設等適正管理推進事業債 11,000 千円を減額する一方で、減収が見込まれる地方消費税交付金、市町村たばこ税、地方揮発油譲与税に対する減収補填債 18,100 千円を増額するなど、町債全体では、15,900 千円を減額補正します。

【参考：減収補填債】

地方消費税交付金、市町村たばこ税、地方揮発油譲与税は、翌年度の普通交付税で精算機能がないため、コロナ禍の影響を受けた減収額は、減収補填債で補うこととなります。なお、減収補填債は、後年度で普通交付税の基準財政需要額に算入されることから、国費による地方財政措置となります。

■歳出

(1) 総務費【目：一般管理費】 6,707 千円

応募認定と自己都合による退職者が複数あったことから、退職手当特別負担金 10,100 千円を増額する一方で、計数整理による減額など、合わせて 6,707

千円を増額補正します。

- (2) **総務費【目：財産管理費】** **82,046千円**  
歳入歳出差引額の一部を将来の学校建設事業への備えとして積み立てるため学校建設基金100,000千円、減債基金20,000千円、森林環境譲与税の今年度の活用見込を踏まえ森林環境譲与税基金14,370千円などを増額します。  
一方で、事業の精算により、旧報徳病院解体工事6,370千円、旧報徳病院アスベスト除去工事3,551千円、旧大杉谷診療所解体工事2,215千円などを減額するとともに、財源調整のため財政調整基金37,215千円についても減額するなどの結果、財産管理費全体で82,046千円を増額補正します。  
なお、補正後の財政調整基金積立額は、6,098千円となります。
- (3) **民生費【目：国民健康保険費】** **△5,796千円**  
交付金額の確定により国保会計保険基盤安定繰出金4,956千円、特別会計側での精算見込の減により国保会計出産育児一時金繰出金840千円、合わせて5,796千円を減額補正します。
- (4) **民生費【目：児童措置費】** **△9,340千円**  
対象児童数の減により児童手当費9,340千円を減額補正します。
- (5) **衛生費【目：健康づくり推進費】** **△5,000千円**  
コロナの影響により各種検診の集団検診を中止したことにより胃がん検診委託料1,000千円、肺がん検診委託料800千円、達成者見込み数の減により健康づくりポイント達成奨励金300千円など、合わせて5,000千円を減額補正します。
- (6) **衛生費【目：清掃費】** **△20,175千円**  
奥伊勢広域行政組合と香肌奥伊勢資源化広域連合について、負担金の精算をした結果、不用額となった奥伊勢広域行政組合負担金13,046千円、香肌奥伊勢資源化広域連合負担金6,841千円など、合わせて20,175千円を減額補正します。
- (7) **農林水産業費【目：農業振興費】** **△8,437千円**  
申請者数が想定より少なかったことにより農業者経営支援補助金5,000千円、機械等購入や資材購入の申請がなかったことにより集落営農等育成支援事業費補助金1,812千円など、合わせて8,437千円を減額補正します。
- (8) **農林水産業費【目：林業振興費】** **△25,528千円**  
財源となるみえ森と緑の県民税市町交付金に付け合わせるため流域防災機能強化対策事業委託料14,800千円、コロナ禍の影響により実施ができなかった地域材を利用した製品開発支援事業補助金1,000千円、地域材流通販路拡大支援事業補助金2,835千円など、合わせて25,528千円を減額補正します。
- (9) **農林水産業費【目：森林環境創造事業費】** **△10,533千円**  
補助金の内示額に付け合わせるため事業量を減少させたことにより森林環境創造事業委託料10,533千円を減額補正します。
- (10) **農林水産業費【目：森林経営管理事業費】** **△5,000千円**  
事業の精算に伴い森林経営管理事業委託料5,000千円を減額補正します。
- (11) **農林水産業費【目：山村振興推進費】** **△24,080千円**

コロナ禍による社会情勢の変化を踏まえ事業の見直しが必要となったことから、道の駅環境整備工事設計業務委託料 11,500 千円、アウトドア等資源活用プロモーション業務委託料 7,370 千円など、合わせて 24,080 千円を減額補正します。

- (12) **土木費【目：道路維持費】** **△ 5, 190 千円**  
事業の精算に伴い町道中街道線排水改良工事 2,580 千円、下真手地内土捨場整地工事 970 千円など、合わせて 5,190 千円を減額補正します。
- (13) **土木費【目：道路新設改良費】** **△ 12, 000 千円**  
事業の精算に伴い町道浦谷線道路改良工事 12,000 千円を減額補正します。
- (14) **土木費【目：橋梁新設改良費】** **△ 5, 050 千円**  
事業の精算に伴い中木屋橋他橋梁修繕工事 5,000 千円など、合わせて 5,050 千円を減額補正します。
- (15) **防災費【目：非常備消防費】** **△ 5, 573 千円**  
消防団員の退団者数の整理を行った結果、退職団員報奨金 5,573 千円を減額補正します。
- (16) **公債費【目：利子】** **△ 5, 150 千円**  
借入利率の見直しに伴う計数整理として臨時財政対策債 1,940 千円、出納閉鎖期間に借入する町債の予定利率と実際借入れた利率の計数整理として過疎対策事業債 2,200 千円など、合わせて 5,150 千円を減額補正します。
- (17) **その他（人件費）** **115 千円**  
12 月以降の職員の育児休業や扶養状況等の異動を反映するため、人件費（報酬、職員給料、職員手当等、共済費）について、会計全般的に所要額を補正します。  
なお、節別の増減について、報酬は、応募者がなかった地域おこし協力隊（産業課分）の減などにより 5,708 千円の減額、職員給料は、退職や育児部分休業による減の一方で、育児休暇からの復職調整の増などにより、合せて 1,321 千円の減額、職員手当等は、コロナ禍の影響による診療所の夜間診療休止に伴う特殊勤務手当、台風の接近等の機会減少による防災費やコロナ禍の影響で中止となった全日本中学選手権競漕大会に係る国民体育大会準備費などの時間外勤務手当の減などにより、2,325 千円の減額、共済費は、応募認定と自己都合による退職者のための退職手当特別負担金の増などにより 9,469 千円の増額となります。  
以上のことから人件費総額では、115 千円の増額となります。
- (18) **その他（精算済み事業）**  
工事請負費や委託料などにおいて、事業が完了し精算が済んでいる一定規模以上の予算について、計数整理を目的に会計全般的に所要額を減額補正します。

## 国民健康保険事業特別会計

### ■歳入

- (1) 国民健康保険税 △ 1, 798千円  
国民健康保険税の歳入見込みを現時点で精査した結果、医療給付費分現年課税分 1,157 千円、後期高齢者支援金分現年課税分 478 千円など、合わせて 1,798 千円を減額補正します。
- (2) 県支出金 △ 11, 297千円  
被保険者数の減少、コロナ禍の影響による診療報酬の減などの理由で各種療養給付費の支出見込が減少しているため、財源となる普通調整交付金 10,272 千円など、合わせて 11,297 千円を減額補正します。
- (3) 繰入金 16, 715千円  
歳入歳出不足額の調整として国民健康保険財政調整基金繰入金 22,511 千円を増額する一方で、出産育児一時金分 840 千円、保険基盤安定分 4,956 千円を減額するなど、合わせて 16,715 千円を増額します。

### ■歳出

- (1) 保険給付費【項：療養諸費】 △ 19, 239千円  
被保険者数の減少、コロナ禍の影響による診療報酬の減により給付見込みが減少していることから一般被保険者の療養給付費負担金 18,545 千円、退職被保険者等の療養給付費負担金 668 千円など、合わせて 19,239 千円を減額補正します。
- (2) 保険給付費【項：高額療養費】 8, 967千円  
高額療養受診が当初推計より増加していることから一般被保険者の高額療養費負担金 9,000 千円など、合わせて 8,967 千円を増額補正します。
- (3) 諸支出金【項：償還金及び還付加算金】 19, 500千円  
令和元年度に交付を受けていた普通交付金が確定し、差額について返還する必要が生じたことから、その他償還金 19,500 千円を増額補正します。

## 介護保険事業特別会計

### ■歳入

- (1) 保険料 3, 561千円  
現時点での歳入見込みに付け合わせるため、現年度分特別徴収保険料 5,795 千円を増額する一方で、現年度分普通徴収保険料 2,234 千円を減額し、合わせて 3,561 千円を増額補正します。
- (2) 国庫支出金 10, 252千円  
各種保険給付費等の補正額に対応する歳入予算整理として、介護給付費負担金 8,652 千円、現年度分調整交付金 3,310 千円を増額するなど、合わせて 10,252 千円を増額補正します。

- (3) 支払基金交付金 4, 503千円  
 各種保険給付費等の補正額に対応する歳入予算整理として、介護給付費交付金 9,719 千円を増額する一方で、地域支援介護予防交付金の現年度分及び過年度分 5,216 千円を減額するなど、合わせて 4,503 千円を増額補正します。
- (4) 県支出金 1, 275千円  
 各種保険給付費等の補正額に対応する歳入予算整理として、介護給付費負担金 3,044 千円を増額する一方で、介護予防・日常生活支援交付金 1,782 千円などを減額し、合わせて 1,275 千円を増額補正します。
- (5) 繰入金 2, 217千円  
 各種保険給付費等の補正額に対応する歳入予算整理として、介護給付費繰入金 4,497 千円を増額する一方で、事務費の補正額に対応する歳入予算整理として事務費繰入金 1,600 千円などを減額し、合わせて 2,217 千円を増額補正します。

## ■歳出

- (1) 保険給付費【項：介護サービス等諸費】 33, 400千円  
 当初推計を上回る見込みとなった居宅介護サービス給付費負担金 43,000 千円、地域密着型介護サービス給付費負担金 10,000 千円などを増額する一方、当初推計を下回る見込みとなった施設介護サービス給付費負担金 25,000 千円などを減額し、合わせて 33,400 千円を増額補正します。
- (2) 保険給付費【項：特定入所者介護サービス等費】 △4, 050千円  
 当初推計を下回る見込みとなった特定入所者介護サービス費負担金 4,000 千円など、合わせて 4,050 千円を減額補正します。
- (3) 地域支援事業費【項：介護予防・生活支援サービス事業費】  
 △12, 066千円  
 コロナ禍の影響による各種事業の中止や利用者数の減により通所事業委託料 8,430 千円、介護予防ケアマネジメント事業委託料 2,283 千円を減額するなど、合わせて 12,066 千円を減額補正します。

## 生活排水処理事業特別会計

## ■歳入

- (1) 国庫支出金 △1, 758千円  
 合併処理浄化槽の設置基数見込みの減により、財源となる循環型社会形成推進交付金 1,758 千円を減額補正します。
- (2) 繰入金 △2, 638千円  
 特別会計の事業精算に伴い、一般会計から繰入れた浄化槽整備事業費一般会計繰入金 480 千円、下水道整備事業費一般会計繰入金 2,113 千円など、合わせて 2,638 千円を減額補正します。

(3) 町債 △ 4, 400千円

合併処理浄化槽の設置基数見込みの減、公営企業法適用準備経費の減から、財源となる下水道事業債 2,600 千円、過疎対策事業債 1,800 千円、合わせて 4,400 千円を減額補正します。

■歳出

(1) 総務費【項：総務管理費】 △ 3, 127千円

事業の精算により浄化槽整備事業の法適化基本方針作成業務委託料 471 千円、下水道整備事業の法適化基本方針作成業務委託料 471 千円、納付すべき消費税の額が確定し不用となる下水道整備事業の消費税納付金 1,000 千円など、合わせて 3,127 千円を減額補正します。

(2) 施設費【項：生活排水処理施設費】 △ 5, 455千円

浄化槽整備事業の精算見込として、浄化槽整備事業工事設計積算業務委託料 445 千円、合併処理浄化槽設置工事 5,000 千円、合わせて 5,445 千円を減額補正します。

<b>後期高齢者医療事業特別会計</b>
----------------------

■歳入

(1) 繰入金 △ 595千円

保健事業繰入金 291 千円、広域連合事務費繰入金 304 千円、合わせて 595 千円を減額補正します。

■歳出

(1) 後期高齢者医療広域連合費 △ 595千円

受診者数の減により健康診査事業負担金が減少したため保健事業納付金 291 千円、後期高齢者医療広域連合の事務費負担の減から事務費納付金 304 千円、合わせて 595 千円を減額補正します。

<b>水道事業会計</b>
---------------

■収益的収支

(1) 水道事業収益 △ 4, 980千円

費用の減少による収支調整額として一般会計補助金 3,554 千円、消費税の還付見込みが納付見込みに転じたため 1,012 千円など、合わせて 4,980 千円を減額補正します。

(2) 水道事業費用 △ 10, 950千円

工事精算により固定資産除却費 7,806 千円、精算見込により原水及び浄水費の光熱水費 2,100 千円、南勢水道用水供給事業水道使用料 1,200 千円など、合

わせて 10,950 千円を減額補正します。

■資本的収支

(1) 資本的収入 △ 11,965 千円

各種工事の精算見込額により財源となる水道事業債 12,521 千円など、合わせて 11,965 千円を減額補正します。

(2) 資本的支出 △ 11,965 千円

県営の国道改良事業に合わせるため国道 42 号配水管布設工事 6,000 千円の皆減、工事の精算により下三瀬地内減圧弁設置工事 4,600 千円を減するなど、合わせて 11,965 千円を減額補正します。

なお、国道 42 号配水管布設工事は改めて令和 3 年度当初予算に計上しています。

# 主要事業の補正内容説明書

(総合計画に位置付ける主要事業のうち補正関係分のみ掲載)

総合計画	未来へ引継ぐまちづくり 共通1-1 地域コミュニティ		
事業名	情報発信事業		
担当課	企画課	区分	継続

目的・概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・情報発信の人材確保と、ユネスコエコパークを効果的に発信するための話題作りとして、地域おこし協力隊制度を活用し、番組素材の行政チャンネル等への提供や地域住民や団体と連携した情報発信に取り組みます。</li> <li>・大杉谷の魅力を動画と写真で収録した「写真集」を制作し、町内外に発信します。</li> </ul>
積算根拠 (当初)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域おこし協力隊報酬 1,200千円</li> <li>・共済費 184千円</li> <li>・旅費 229千円</li> <li>・印刷製本費 1,500千円</li> <li>・消耗品費 100千円</li> </ul>

補正の概要	<p>当初計画していた観光PR活動が新型コロナウイルス感染症の影響により中止となったため、減額補正をするものです。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・旅費 △179千円</li> </ul>
-------	--

(単位：千円)

予算科目	02-01-06		企画費			決算額	不用額
節名称	当初	補正3号	補正5号	補正12号	現計		
報酬	1,200				1,200		
職員手当等	0	210			210		
共済費	184				184		
旅費	229			-179	50		
需用費	1,600		-1,500		100		
合計	3,213	210	-1,500	-179	1,744		

財源内訳						決算額	備考
節名称	当初	補正3号	補正5号	補正12号	現計		
国庫支出金							
県支出金							
町債							
特目基金							
その他							
一般財源	3,213	210	-1,500	-179	1,744		
合計	3,213	210	-1,500	-179	1,744		

総合計画	未来へ引継ぐまちづくり 共通1-1 地域コミュニティ		
事業名	昴学園高校支援事業		
担当課	企画課	区分	継続

目的・概要	<p>町内唯一の高校である昴学園高校の定員（80名）割れが顕著となってきたため、地域おこし協力隊員を配置し、同校の魅力化プロジェクトを支援します。（寮生活の充実、地域への社会貢献、大台町の課題解決授業など）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域おこし協力隊員 1名</li> </ul> <p>地域に根差した学校として応援することを目的として、歴代のPTA関係者で組織された昴友の会の活動を支援するため補助金を交付します。</p>
-------	---

積算根拠 (当初)	<p>企画費</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域おこし協力隊報酬 2,400千円</li> <li>・地域おこし協力隊活動費 368千円（社会保険料負担金）</li> <li>・昴学園友の会補助金 600千円</li> </ul> <p>【参考】</p> <p>(9.1.2)事務局費に次の予算も計上しています。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・昴学園高等学校クラブ後援会補助金 50千円</li> </ul>
--------------	--

補正の概要	<p>新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受け、外部講師招聘の見合わせ、説明会のオンライン化、視察の中止など、一部事業を実施できませんでしたので減額します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・昴学園魅力化支援事業講師謝礼 △450千円</li> <li>・昴学園魅力化支援事業 旅費／費用弁償／実費弁償 △1,893千円</li> </ul>
-------	--

(単位：千円)

予算科目	02-01-06		企画費			決算額	不用額
節名称	当初	補正3号	補正12号		現計		
報酬	2,400				2,400		
職員手当等		420			420		
共済費	368				368		
報償費		720	-450		270		
旅費		1,973	-1,893		80		
需用費		450			450		
役務費		112			112		
その他	600	5,000			5,600		
合計	3,368	8,675	-2,343		9,700		

財源内訳					決算額	備考
節名称	当初	補正3号	補正12号	現計		
国庫支出金		10,638	-2,343	8,295		
県支出金						
町債						
特目基金						
その他						
一般財源	3,368	△ 1,963		1,405		
合計	3,368	8,675	-2,343	9,700		

総合計画	未来へ引継ぐまちづくり 共通1-2 子育て		
事業名	母子保健事業		
担当課	町民福祉課	区分	新規

目的・概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>産前産後サポート事業 妊産婦及びその家族が安心して出産や子育てができるように産前・産後の時期に必要な支援を行います。①パパママ講座 ②ほっとコール など</li> <li>産後ケア事業 出産直後の母子への心身のケアや育児サポートを行うため、医療機関に委託して一定期間、宿泊又は通所にて必要な支援を行います。</li> </ul>
-------	---

積算根拠 (当初)	<ul style="list-style-type: none"> <li>産前産後サポート事業 2,766千円 栄養士・助産師報酬、講師謝礼等 2,030千円 子育てガイドブック 198千円 庁用備品(キッズスペースの設置) 239千円 消耗品、通信運搬費 他 299千円</li> <li>産後ケア事業 275千円 日帰り型 25千円×5日間=125千円、宿泊型 30千円×5日間=150千円</li> </ul>
--------------	--

補正の概要	<p>新型コロナウイルス感染症予防のため、事業の中止及び実施方法の変更をしたことから補正をするものです。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>パパママ講座開催中止による講師謝礼 △20千円</li> <li>パパママ講座開催中止による講師旅費 △4千円</li> <li>思春期セミナーへ出張での参加見合わせによる研修旅費 △44千円</li> </ul>
-------	---

(単位：千円)

予算科目	04-01-09 母子保健費				決算額	不用額
節名称	当初	補正8号	補正12号	現計		
報酬	1,545			1,545		
職員手当等	236			236		
報償費	40	-20	-20	0		
旅費	209	-69	-48	92		
需用費	624			624		
役務費	54			54		
委託料	275			275		
補助金等	58	-41		17		
合計	3,041	-130	-68	2,843		

財源内訳					決算額	備考
節名称	当初	補正8号	補正12号	現計		
国庫支出金	1,520			1,520		
県支出金						
町債						
特目基金						
その他						
一般財源	1,521	-130	-68	1,323		
合計	3,041	-130	-68	2,843		

総合計画	未来へ引継ぐまちづくり 共通1-3 行財政改革		
事業名	公共施設等の適正管理推進事業		
担当課	総務課	区分	新規

目的・概要	平成28年度に「大台町公共施設等総合管理計画」を策定し、公共建築物の保有面積を17%削減していく数値目標を掲げています。 当該計画を踏まえ、将来負担コストの軽減を図る目的で、個別施設計画の策定及び各公共建築物の再編再配置を進めます。		
-------	---	--	--

積算根拠 (当初)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・個別施設計画作成支援業務委託料 3,850千円</li> <li>・旧報徳病院解体事業 85,000千円 工事請負費85,000千円</li> <li>・旧大杉谷診療所解体事業 8,989千円 設計監理業務委託料185千円、工事請負費8,804千円</li> </ul>		
--------------	---	--	--

補正の概要	業務委託及び工事の精算見込みにより減額補正をするものです。 旧報徳病院解体工事 △6,370千円 旧報徳病院外壁塗装アスベスト除去工事 △3,551千円 旧大杉谷診療所解体工事 △2,215千円 旧大杉谷診療所解体工事設計監理業務委託料 △19千円		
-------	--	--	--

(単位：千円)

予算科目	02-01-05 財産管理費		決算額	不用額
節名称	当初	補正12号	現計	
委託料	4,035	-19	4,016	
工事請負費	93,804	-12,136	81,668	
合計	97,839	-12,155	85,684	

財源内訳				決算額	備考
節名称	当初	補正12号	現計		
国庫支出金					
県支出金					
町債	84,500	-11,000	73,500		公適
特目基金					
その他					
一般財源	13,339	-1,155	12,184		
合計	97,839	-12,155	85,684		

総合計画	未来へ引継ぐまちづくり 共通1-3 行財政改革		
事業名	固定資産評価替事業		
担当課	税務課	区分	継続

目的・概要	固定資産土地にかかる地番図等の整備を行うことにより、令和3年度での固定資産評価替において、三重県が砂防指定地として指定した土地（山林）の地番特定を行い、固定資産評価基準に規定される砂防指定地評価を行い、評価事務の効率化とあわせ閲覧等の住民サービスの向上をはかります。		
積算根拠 (当初)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 現況地番図異動修正業務 6,012千円</li> <li>・ 砂防指定地評価支援業務 1,485千円</li> <li>・ 評価要領（土地）整備支援業務 1,030千円</li> <li>・ 固定資産評価支援システムリース料 379千円</li> </ul>		

補正の概要	現況地番図異動修正業務及び砂防指定地評価支援業務と評価要領（土地）整備支援業務の予算額8,527千円に対しまして、契約実績額が8,198千円となったことにより不用額329千円の減額補正を行います。		
-------	--	--	--

(単位：千円)

予算科目	02-02-02 賦課徴収費		決算額	不用額
節名称	当初	補正12号	現計	
委託料	8,527	-329	8,198	
使用料及び賃借料	379		379	
合計	8,906	-329	8,577	

財源内訳					決算額	備考
節名称	当初	補正12号	現計			
国庫支出金						
県支出金						
町債						
特目基金						
その他						
一般財源	8,906	-329	8,577			
合計	8,906	-329	8,577			

総合計画	美しい環境のまちづくり 1-1 景観・公園		
事業名	森林環境創造事業		
担当課	森林課	区分	継続

目的・概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・環境林に指定された森林を対象に、強度間伐による針広混交林化を図り公益的機能の高い森林をつくります。</li> <li>・平成13年から森林所有者と20年間の管理委託契約を締結し、公費100%で森林管理を行っています。</li> </ul>
-------	---

積算根拠 (当初)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・森林調査業務 630千円 (調査箇所数 35箇所) 岩井地内等で森林調査を行います。</li> <li>・間伐業務 15,904千円 (間伐面積 89.98ha) 久豆・岩井・南・唐櫃・熊内・菌・小切畑地内等で間伐を行います。</li> <li>・事務費 200千円</li> </ul>
--------------	--

補正の概要	<p>事業費の精算 (見込を含む) 及び財源となる国、県支出金及び自然環境保全のための指定寄附金 (ふるさと納税) についても財源充当の補正を行います。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・森林環境創造事業委託料 △10,533千円</li> <li>・美しい森林づくり基盤整備交付金 △5,364千円</li> <li>・森林環境創造事業補助金 △4,955千円</li> <li>・ふるさと納税寄附金 1,000千円</li> </ul>
-------	---

(単位：千円)

予算科目	05-02-06 森林環境創造事業費		決算額	不用額
節名称	当初	補正12号	現計	
需用費	200		200	
委託料	16,534	-10,533	6,001	
合計	16,734	-10,533	6,201	

財源内訳					決算額	備考
節名称	当初	補正12号	現計			
国庫支出金	7,952	-5,364	2,588			
県支出金	7,025	-4,955	2,070			
町債						
特目基金						
その他		1,000	1,000		指定寄附金	
一般財源	1,757	-1,214	543			
合計	16,734	-10,533	6,201			

総合計画	美しい環境のまちづくり 1-2 上水道		
事業名	強靱・持続可能な水道づくり事業		
担当課	生活環境課	区分	継続

目的・概要	<p>安全・安心で安定した水道水の供給を行なう水道事業会計に対し、上水道移行前の建設改良事業に充てた町債の償還費用などを支出します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・補助金（主に町債利息の基準内繰入分と元金に対する不足分）</li> <li>・出資金（主に償還元金の基準内繰入分）</li> </ul> <p>水道普及率99.8%（平成30年度末）</p>		
-------	--	--	--

積算根拠 (当初)	<p>【補助金】</p> <table border="0"> <tr> <td>企業債利息分（基準内繰入）</td> <td>25,080千円</td> </tr> <tr> <td>企業債元金不足分+量水器購入費等（基準外繰入）</td> <td>97,600千円</td> </tr> </table> <p>【出資金】</p> <table border="0"> <tr> <td>企業債元金分（基準内繰入）</td> <td>211,556千円</td> </tr> </table>			企業債利息分（基準内繰入）	25,080千円	企業債元金不足分+量水器購入費等（基準外繰入）	97,600千円	企業債元金分（基準内繰入）	211,556千円
企業債利息分（基準内繰入）	25,080千円								
企業債元金不足分+量水器購入費等（基準外繰入）	97,600千円								
企業債元金分（基準内繰入）	211,556千円								

補正の概要	<p>収益的収支にかかる維持管理費等の精査に伴う補助金（基準外）の減額及び資本的収支にかかる建設改良費の不足分（基準外）を補うため、所要額を補正します。</p> <table border="0"> <tr> <td>(出) 水道事業会計補助金（基準外）</td> <td>△ 3,554千円</td> </tr> <tr> <td>(出) 水道事業会計出資金（基準外）</td> <td>556千円</td> </tr> </table>			(出) 水道事業会計補助金（基準外）	△ 3,554千円	(出) 水道事業会計出資金（基準外）	556千円
(出) 水道事業会計補助金（基準外）	△ 3,554千円						
(出) 水道事業会計出資金（基準外）	556千円						

(単位：千円)

予算科目	04-01-07 水道整備費				決算額	不用額
節名称	当初	補正8号	補正12号	現計		
補助金等	122,680	5,650	-3,554	124,776		
投資及び出資金	211,556		556	212,112		
合計	334,236	5,650	-2,998	336,888		

財源内訳					決算額	備考
節名称	当初	補正8号	補正12号	現計		
国庫支出金						
県支出金						
町債						
特目基金						
その他						
一般財源	334,236	5,650	-2,998	336,888		
合計	334,236	5,650	-2,998	336,888	0	

総合計画	美しい環境のまちづくり 1-3 生活排水処理・し尿処理		
事業名	生活排水処理事業		
担当課	生活環境課	区分	継続

目的・概要	宮川地域の下水道整備事業（特定環境公共下水道事業）及び下水道事業計画処理地域を除く地域で実施している合併処理浄化槽整備事業（特定地域生活排水処理事業）を運営する特別会計に対する繰出金です。		
-------	--	--	--

積算根拠 (当初)	<ul style="list-style-type: none"> <li>合併処理浄化槽整備事業分 元利償還金 19,937千円 ほか、歳入・歳出差引分 43,477千円</li> <li>下水道事整備業分 元利償還金 40,572千円 ほか、歳入・歳出差引分 9,475千円</li> </ul>		
--------------	---	--	--

補正の概要	浄化槽整備事業の精査及び委託料・工事請負費等の入札差金や精査に伴う生活排水処理事業特別会計の歳入歳出差引額に対応するため、繰出金の減額補正及び財源更生の補正をします。 (出) 繰出金 △ 2,593千円 (浄化槽 △480千円 + 下水道 △2,113千円) (入) ふるさと納税寄付金 18,000千円		
-------	--	--	--

(単位：千円)

予算科目	04-01-03 環境衛生費					決算額	不用額
節名称	当初	補正5号	補正8号	補正12号	現計		
繰出金	113,461	-878	5,618	-2,593	115,608		
合計	113,461	-878	5,618	-2,593	115,608		

財源内訳						決算額	備考
節名称	当初	補正5号	補正8号	補正12号	現計		
国庫支出金							
県支出金							
町債							
特目基金							
その他				18,000	18,000		指定寄附金
一般財源	113,461	-878	5,618	-20,593	97,608		
合計	113,461	-878	5,618	-2,593	115,608		

総合計画	美しい環境のまちづくり 1-3 生活排水処理・し尿処理		
事業名	広域的なし尿処理推進事業		
担当課	生活環境課	区分	継続

目的・概要	<p>大台町、大紀町で構成する一部事務組合（奥伊勢広域行政組合）に対するし尿処理に係る経費の負担金です。</p> <p>・ 経常経費：定率割5割、利用割5割 ・ 建設経費：定率割5割、利用割5割          ・ 公債費：人口割10割 ・ 財産処分経費：人口割5割、定率割5割          ※定率割は、大台町2分の1、大紀町2分の1とする。ただし、財産処分経費に限り、大台町5分の2、大紀町5分の3とする。</p>
積算根拠 (当初)	<p>経常経費 84,836千円          定率割 41,183千円 利用割43,653千円</p>

補正の概要	<p>一部事務組合の事業費の精算（見込を含む）により所要額を補正します。</p> <p>(出) 奥伊勢広域行政組合負担金 △ 13,046千円</p>
-------	---

(単位：千円)

予算科目	04-01-06		清掃費			決算額	不用額
節名称	当初	補正12号			現計		
補助金等	84,836	-13,046			71,790		
合計	84,836	-13,046			71,790		

財源内訳						決算額	備考
節名称	当初	補正12号			現計		
国庫支出金							
県支出金							
町債							
特目基金							
その他							
一般財源	84,836	-13,046			71,790		
合計	84,836	-13,046			71,790		

総合計画	美しい環境のまちづくり 1-4 環境保全・ごみ処理		
事業名	広域的なごみ処理推進事業		
担当課	生活環境課	区分	継続

目的・概要	多気町、大台町、大紀町で構成する広域連合（香肌奥伊勢資源化広域連合）に対する一般廃棄物の処理に係る経費の負担金です。 経常経費：平等割1割、人口割3割、利用割5割、ごみステーション割1割 建設経費：平等割2割、人口割8割 公債費：平等割2割、人口割8割 ※令和2年3月31日以前の公債費の負担割合については、平等割を定率割（大台町2/6、多気町1/6、大紀町3/6）として算出。
-------	--

積算根拠 (当初)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 経常経費 186,032千円 (平等割額 20,297千円、人口割額 52,373千円、利用割額 89,572千円、ごみステーション割額 23,790千円)</li> <li>・ 建設経費 6,272千円 (平等割額 1,413千円、人口割額 4,859千円)</li> <li>・ 公債費 8,595千円 (平等割額 9千円、人口割額 29千円) (定率割額 1,462千円、人口割額 7,095千円)</li> </ul>
--------------	--

補正の概要	広域連合の事業費の精算（見込を含む）により所要額を補正します。 (出) 香肌奥伊勢資源化広域連合負担金 △ 6,841千円
-------	--

(単位：千円)

予算科目	04-01-06		清掃費			決算額	不用額
節名称	当初	補正5号	補正12号		現計		
補助金等	200,899		-6,841		194,058		
合計	200,899	0	-6,841		194,058		

財源内訳					決算額	備考
節名称	当初	補正5号	補正12号	現計		
国庫支出金		5,000		5,000		
県支出金						
町債						
特目基金						
その他						
一般財源	200,899	-5,000	-6,841	189,058		
合計	200,899	0	-6,841	194,058		

総合計画	美しい環境のまちづくり 1-4 環境保全・ごみ処理		
事業名	環境美化推進事業		
担当課	生活環境課	区分	継続

目的・概要	美しい自然環境と居住環境の維持を図るため、環境クリーン運動の実施や、本田木屋粗大ごみ集積場の維持管理、地区のごみステーションの設置等を行います。		
-------	--	--	--

積算根拠 (当初)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 本田木屋粗大ごみ集積場維持管理経費 1,214千円          清掃業務委託288千円、粗大ごみ持込手数料100千円、重機借上料107千円          廃棄物処理最終処分料585千円、廃棄物処理運搬委託料134千円</li> <li>・ ごみステーション設置工事(6基) 2,574千円</li> <li>・ ごみステーション用備品(1基) 179千円</li> <li>・ 再生資源集団回収事業奨励金 1,520千円</li> <li>・ 家庭用生ごみ処理機購入補助金 76千円 ほか</li> </ul>		
--------------	---	--	--

補正の概要	事業の精算(見込を含む)により不用額の減額補正及び財源更正の補正をします。 (出) 粗大ごみ集積場清掃業務委託料 △ 288千円 (入) 粗大ごみ金属類等売払収入 △ 50千円		
-------	--	--	--

(単位：千円)

予算科目	04-01-06 清掃費				決算額	不用額
節名称	当初	補正6号	補正8号	補正12号		
旅費	39	26			65	
需用費	752	1,523	-48		2,227	
役務費	828		-110		718	
委託料	422			-288	134	
使用料及び賃借料	107				107	
工事請負費	2,574	-207			2,367	
補助金等	1,599				1,599	
その他	229	207			436	
合計	6,550	1,549	-158	-288	7,653	

財源内訳						決算額	備考
節名称	当初	補正6号	補正8号	補正12号	現計		
国庫支出金		1,000			1,000		
県支出金							
町債							
特目基金							
その他	106			-50	56		その他
一般財源	6,444	549	-158	-238	6,597		
合計	6,550	1,549	-158	-288	7,653		

総合計画	産業振興と交流のまちづくり 2-1 農業		
事業名	集落営農等育成支援事業		
担当課	産業課	区分	継続

目的・概要	担い手の確保と確実に将来にわたって農地が確保・利用されるための体制整備として、集落営農組織等集落の中心となる担い手に対して継続した営農が行われるよう、集落の後継者育成と組織力強化に向けた支援を第1期対策（5か年計画）として実施します。集落が作成する「人・農地プラン」に中心的な担い手として位置付けされていることなど、要件をすべて満たす者に対して助成金の交付を行います。
積算根拠（当初）	①集落営農等育成助成事業 1,000千円（5ha分） （田）面積2ha以上且つ、利用権設定5年以上 20,000円以内/10a ②農業用機械及び農業用施設等購入助成事業 1,300千円（1件分） 農業用機械・農業用施設等購入費の3分の1以内（上限130万円） ③獣害対策資材購入助成事業 300千円（1件分） 電気柵又は多獣種対応電気柵資材費の5分の4以内（上限30万円）

補正の概要	事業実績に基づく減額補正 ①集落営農等育成助成事業 実績 394a×20千円＝788千円（長ヶ集落） 当初予算 1,000千円 － 788千円＝212千円減額補正 ②及び③については、集落より事業の要望が無く、1,600千円減額補正
-------	---

（単位：千円）

予算科目	05-01-03 農業振興費				決算額	不用額
節名称	当初	補正12号		現計		
補助金等	2,600	-1,812		788		
合計	2,600	-1,812		788		

財源内訳					決算額	備考
節名称	当初	補正12号		現計		
国庫支出金						
県支出金						
町債						
特目基金						
その他						
一般財源	2,600	-1,812		788		
合計	2,600	-1,812		788		

総合計画	産業振興と交流のまちづくり 2-2 林業		
事業名	森林再生力強化対策事業		
担当課	森林課	区分	継続

目的・概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 森林が有する土砂流出防止等の公益的機能を高度に発揮させていくため、森林所有者等が行う新植地等への獣害防護柵の設置の支援を行います。</li> <li>・ 防護柵設置費用7,750mに対する補助金支援を行います。</li> </ul>
-------	---

積算根拠 (当初)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 防護柵設置内訳</li> </ul> <table border="0"> <tr> <td>宮川森林組合：2,500m</td> <td>2,431千円</td> </tr> <tr> <td>大台町：2,950m</td> <td>1,823千円</td> </tr> <tr> <td>森下林業：2,300m</td> <td>1,420千円</td> </tr> </table>	宮川森林組合：2,500m	2,431千円	大台町：2,950m	1,823千円	森下林業：2,300m	1,420千円
宮川森林組合：2,500m	2,431千円						
大台町：2,950m	1,823千円						
森下林業：2,300m	1,420千円						

補正の概要	事業費の精算（見込を含む）及び財源となる県支出金の補正を行います。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 森林再生力強化対策事業補助金 △3,649千円</li> <li>・ みえ森と緑の県民税市町交付金 △2,459千円</li> </ul>
-------	--

(単位：千円)

予算科目	05-02-02		林業振興費			決算額	不用額
節名称	当初	補正12号			現計		
補助金等	5,674	-3,649			2,025		
合計	5,674	-3,649			2,025		

財源内訳						決算額	備考
節名称	当初	補正12号			現計		
国庫支出金							
県支出金	5,674	-2,459			3,215		
町債							
特目基金							
その他							
一般財源		-1,190			-1,190		
合計	5,674	-3,649			2,025		

総合計画	産業振興と交流のまちづくり 2-2 林業		
事業名	森林経営管理事業		
担当課	森林課	区分	継続

目的・概要	<p>森林経営管理法の施行に伴い、森林所有者に森林管理の責務を明確化するため、経営や管理が行われていない森林を対象に、森林所有者の意向を確認し、森林整備を促進します。</p> <p>①森林経営管理意向調査業務 ②森林経営管理事業</p>
積算根拠(当初)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・森林所有者の意向確認調査 5,000千円 森林情報の収集、森林所有者へのアンケート調査500ha</li> <li>・森林経営管理事業による間伐の実施 36,000千円 間伐による森林整備100ha</li> </ul>

補正の概要	<p>事業費の精算（見込）により所要額を減額補正します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・森林経営管理事業委託料 △5,000千円</li> </ul>
-------	--

(単位：千円)

予算科目	05-02-10 森林経営管理事業費					決算額	不用額
節名称	当初	補正3号	補正8号	補正12号	現計		
報酬		1,106			1,106		
職員手当等		104			104		
共済費		223			223		
旅費		269			269		
委託料	41,000		1,000	-5,000	37,000		
合計	41,000	1,702	1,000	-5,000	38,702		

財源内訳						決算額	備考
節名称	当初	補正3号	補正8号	補正12号	現計		
国庫支出金							
県支出金							
町債							
特目基金							
その他							
一般財源	41,000	1,702	1,000	-5,000	38,702		森林環境譲与税
合計	41,000	1,702	1,000	-5,000	38,702		

総合計画	産業振興と交流のまちづくり 2-2 林業		
事業名	流域防災機能強化対策事業		
担当課	森林課	区分	継続

目的・概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>山腹崩壊や土壌浸食の恐れがある溪流沿いの森林の防災機能の強化を図ります。</li> <li>溪流沿いの森林を対象に切捨間伐を行います。</li> </ul>		
-------	---	--	--

積算根拠 (当初)	<ul style="list-style-type: none"> <li>切捨間伐内訳</li> <li>間伐等（災害緩衝林一体型） 69.54ha 20,862千円</li> <li>間伐等（環境林・特定水源地域） 74.08ha 22,224千円</li> </ul>		
--------------	--	--	--

補正の概要	事業費の精算（見込）及び財源となる県支出金について補正を行います。 <ul style="list-style-type: none"> <li>流域防災機能強化対策事業委託料 △14,800千円</li> <li>みえ森と緑の県民税市町交付金 △15,490千円</li> </ul>		
-------	---	--	--

(単位：千円)

予算科目	05-02-02		林業振興費			決算額	不用額
節名称	当初	補正12号			現計		
委託料	43,086	-14,800			28,286		
合計	43,086	-14,800			28,286		

財源内訳						決算額	備考
節名称	当初	補正12号			現計		
国庫支出金							
県支出金	43,086	-15,490			27,596		
町債							
特目基金							
その他							
一般財源		690			690		
合計	43,086	-14,800			28,286		

総合計画	産業振興と交流のまちづくり 2-2 林業		
事業名	地域材利用促進・林産物開発支援事業		
担当課	森林課	区分	継続

目的・概要	<p>森林資源を活かした地域の産業力強化を目的とし、森林資源を活用した製品等の開発や販路開拓などの支援を行います。</p> <p>①地域材を活用した製品開発支援事業 ②地域材流通販路拡大事業 ③森林利用・林産物開発支援事業</p>
-------	---

積算根拠 (当初)	<p>①地域材を活用した製品開発支援事業1,000千円 先進地等の視察、試作等にかかる経費</p> <p>②地域材流通販路拡大事業2,835千円 展示会等の出展や、マーケティング調査、販促品作成等</p> <p>③森林利用・林産物開発支援事業550千円 林内で栽培や採取が行える新たな林産物の開発</p>
--------------	--

補正の概要	<p>事業費の精算により所要額を減額補正します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域材を活用した製品開発支援事業補助金 △1,000千円</li> <li>・地域材流通販路拡大支援事業補助金 △2,835千円</li> </ul>
-------	--

(単位：千円)

予算科目	05-02-02		林業振興費			決算額	不用額
節名称	当初	補正12号			現計		
委託料	550				550		
補助金等	3,835	-3,835					
合計	4,385	-3,835			550		

財源内訳					決算額	備考
節名称	当初	補正12号		現計		
国庫支出金						
県支出金	550			550		
町債						
特目基金						
その他						
一般財源	3,835	-3,835		0		森林環境譲与税
合計	4,385	-3,835		550		

総合計画	産業振興と交流のまちづくり 2-2 林業		
事業名	林業後継者育成支援事業		
担当課	森林課	区分	継続

目的・概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・町内の森林管理を担う林業従事者の定着と、新規就業者の確保を目的とし認定林業事業体へ補助金を交付します。</li> <li>①新規就業者支援</li> <li>②雇用促進支援</li> </ul>		
-------	---	--	--

積算根拠 (当初)	<ul style="list-style-type: none"> <li>①・技術習得推進費（新規採用一人当たり） 1,080千円</li> <li>・労災保険料（新規採用一人当たり） 65千円</li> <li>・指導員（一人当たり） 1,215千円</li> <li>・安全対策費（防護ズボン・ブーツ） 50千円</li> <li>・その他、準備費等 740千円</li> <li>②・雇用促進にかかる経費（チラシ等） 300千円</li> </ul>		
--------------	--	--	--

補正の概要	事業費の精算により所要額を減額補正します。 ・林業後継者育成支援事業補助金 △3,244千円		
-------	---	--	--

(単位：千円)

予算科目	05-02-02		林業振興費			決算額	不用額
節名称	当初	補正12号			現計		
補助金等	3,450	-3,244			206		
合計	3,450	-3,244			206		

財源内訳						決算額	備考
節名称	当初	補正12号			現計		
国庫支出金							
県支出金							
町債							
特目基金							
その他							
一般財源	3,450	-3,244			206		森林環境譲与税
合計	3,450	-3,244			206		

総合計画	産業振興と交流のまちづくり 2-3 水産業		
事業名	水産振興活性化事業		
担当課	産業課	区分	新規

目的・概要	清流宮川と鮎をテーマにしたシンポジウムと釣り体験を開催して新たな釣り客を獲得し、水産業の活性化と観光入込客の増加に繋がります。		
積算根拠 (当初)	① 基調講演、ワークショップ		435千円
	② 友釣り体験		665千円

補正の概要	計画していた事業について、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、中止したことにより減額補正するものです。		
-------	--	--	--

(単位：千円)

予算科目	05-04-01		水産業総務費			決算額	不用額
節名称	当初	補正12号			現計		
補助金等	1,100	-1,100			0		
合計	1,100	-1,100			0		

財源内訳						決算額	備考
節名称	当初	補正12号			現計		
国庫支出金							
県支出金							
町債							
特目基金	1,100	-1,100			0		合併振興
その他							
一般財源							
合計	1,100	-1,100			0		

総合計画	産業振興と交流のまちづくり 2-4 地域資源		
事業名	アウトドア等資源活用事業		
担当課	産業課	区分	新規

目的・概要	<p>町の特徴である「エコパークのまち」をテーマとして、効果的に集客し、町内回遊に繋げる環境整備に向けたランドデザインを策定します。合わせて、SUP等のアクティビティや景勝地の周遊など、既存の滞在コンテンツや未活用資産を有効活用した集客プランを企画します。</p> <p>(業務内容)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 諸元調査、ランドデザイン策定、集客プラン策定</li> </ul>		
-------	---	--	--

積算根拠 (当初)	<p>アウトドア等資源活用プロモーション業務委託 1.0式 7,370千円</p> <p>(業務内訳)</p> <p>諸元調査、計画策定、企画立案、成果編纂</p>		
--------------	--	--	--

補正の概要	<p>道の駅を拠点とした効果的な集客や周遊を目的とした企画を予定しておりましたが、道の駅環境整備事業の見直しに伴い、全額減額とします。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ アウトドア等資源活用プロモーション業務委託料 △7,370千円</li> </ul>		
-------	---	--	--

(単位：千円)

予算科目	05-03-01		山村振興推進費			決算額	不用額
節名称	当初	補正12号			現計		
委託料	7,370	-7,370			0		
合計	7,370	-7,370			0		

財源内訳						決算額	備考
節名称	当初	補正12号			現計		
国庫支出金							
県支出金							
町債							
特目基金	7,300	-7,300			0		合併振興
その他							
一般財源	70	-70					
合計	7,370	-7,370			0		

総合計画	産業振興と交流のまちづくり 2-5 商工業・雇用		
事業名	担い手育成に伴う派遣事業		
担当課	産業課	区分	継続

目的・概要	<p>移住定住政策の一環として、あらかじめ受入先を定め、地域おこし協力隊を派遣し担い手として育成します。派遣終了後は受入先で雇い入れる又は職を斡旋、起業を促し定住に結びつけます。</p> <p>【派遣中】 法菓堂 1名</p>		
積算根拠 (当初)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域おこし協力隊員報酬 7,200千円</li> <li>・社会保険料負担金 1,102千円</li> <li>・旅費 123千円</li> <li>・需用費など 1,071千円 (3名分を計上)</li> </ul>		

補正の概要	<p>1名を新規採用し派遣しましたが、体調不良のため2ヵ月間の採用期間となったことと、1名分は採用に至らなかったことにより、人件費の減額補正をするものです。</p>		
-------	--	--	--

(単位：千円)

予算科目	05-03-01 山村振興推進費					決算額	不用額
節名称	当初	補正3号	補正5号	補正12号	現計		
報酬	7,200			-4,400	2,800		
職員手当等		420	231	-231	420		
共済費	1,102			-579	523		
報償費	36				36		
旅費	123				123		
需用費	1,035				1,035		
合計	9,496	420	231	-5,210	4,937		

財源内訳						決算額	備考
節名称	当初	補正3号	補正5号	補正12号	現計		
国庫支出金							
県支出金							
町債							
特目基金							
その他							
一般財源	9,496	420	231	-5,210	4,937		
合計	9,496	420	231	-5,210	4,937		

総合計画	産業振興と交流のまちづくり 2-6 観光		
事業名	道の駅環境整備事業		
担当課	産業課	区分	新規

目的・概要	<p>令和3年春、道の駅隣接地に大手民間ホテル事業が開業することを機会として、インバウンド観光を含めて三重南部等の広域周遊者や観光予定者を誘引し、さらなる観光集客を図る道の駅周辺の環境整備を進めます。</p> <p>令和2年度は、実施設計業務を行います。</p> <p>(想定する整備内容) 観光インフォメーション、交通待合、休憩スペース及び飲食、物販スペース、乗り入れ等敷地整備ほか</p>
-------	--

積算根拠 (当初)	<p>実施設計業務委託料 1.0式 11,500千円 (国土交通省 官庁施設等設計業務積算基準による)</p>
--------------	---

補正の概要	<p>財源として想定していた地方創生拠点整備交付金の不採択と新型コロナウイルスの影響による事業の見直しのため全額減額とします。</p> <p>・道の駅環境整備工事設計業務委託料 △11,500千円</p>
-------	--

(単位：千円)

予算科目	05-03-01		山村振興推進費			決算額	不用額
節名称	当初	補正12号			現計		
委託料	11,500	-11,500			0		
					0		
					0		
					0		
					0		
					0		
					0		
					0		
合計	11,500	-11,500			0		

財源内訳						決算額	備考
節名称	当初	補正12号			現計		
国庫支出金	5,750	-5,750			0		
県支出金							
町債	5,700	-5,700			0		過疎
特目基金							
その他							
一般財源	50	-50			0		
合計	11,500	-11,500			0		

総合計画	産業振興と交流のまちづくり 2-6 観光		
事業名	観光振興推進事業		
担当課	産業課	区分	継続

目的・概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・大台町の観光振興を図ることで、地域文化や地域経済の活性化に繋げるため、次の事業を実施します。</li> <li>①観光案内、誘客に必要な情報収集、調査</li> <li>②商品の展示や販売、宣伝紹介</li> <li>③観光資源の活用</li> <li>④観光交流イベント等の開催及び支援</li> </ul>
-------	---

積算根拠 (当初)	大台町観光協会補助金の積算根拠 <ul style="list-style-type: none"> <li>・賃金(2名)、報酬、旅費等 6,140千円</li> <li>・需用費(パンフレット印刷等) 1,820千円</li> <li>・役務費(広告費、イベント開催費等) 1,741千円</li> <li>・備品購入費 200千円</li> <li>・委託料(イベント等の実施、ホームページ管理等) 1,760千円</li> <li>・その他(使用料、賃借料、補助金など) 2,314千円</li> </ul>
--------------	--

補正の概要	新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止となったイベント開催経費、地域活性化まつり補助金等、県外へのPR活動による減額補正をするものです。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・観光協会補助金 △2,000千円 (内訳) イベント開催経費△900千円・地域活性化祭り補助金等△790千円 県外PR活動費△310千円</li> </ul>
-------	---

(単位：千円)

予算科目	06-01-02 観光費		決算額	不用額
節名称	当初	補正12号	現計	
補助金等	13,000	-2,000	11,000	
合計	13,000	-2,000	11,000	

財源内訳					決算額	備考
節名称	当初	補正12号	現計			
国庫支出金						
県支出金						
町債	10,000	800	10,800		過疎(ソフト)	
特目基金						
その他						
一般財源	3,000	-2,800	200			
合計	13,000	-2,000	11,000			

総合計画	いきいき健康・福祉のまちづくり 3-1 児童福祉		
事業名	子ども子育て応援事業		
担当課	町民福祉課	区分	継続

目的・概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・チャイルドシート購入補助金 就学前の乳幼児の保護者がチャイルドシートを購入した際に、補助金を交付して経済的軽減と乳幼児の死傷事故の防止を図ります。</li> <li>・すこやかベビー出産祝い金 出産に際し、新生児の保護者に「すこやかベビー出産祝い金」を支給して少子化への歯止めと、次代を担う児童の健全育成を図ります。</li> </ul>		
-------	---	--	--

積算根拠 (当初)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・チャイルドシート購入補助金 300千円 補助率 購入価格の1/2 (上限1万円) 30件×10,000円=300,000円</li> <li>・すこやかベビー出産祝い金 5,000千円 祝い金 新生児1人につき10万円 50人×100,000円=5,000,000円</li> </ul>		
--------------	--	--	--

補正の概要	<p>精算見込み件数の減により補正をするものです。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・すこやかベビー出産祝い金 △1,600千円</li> </ul>		
-------	--	--	--

(単位：千円)

予算科目	03-02-02		子育て支援費			決算額	不用額
節名称	当初	補正12号			現計		
補助金等	300				300		
扶助費	5,000	-1,600			3,400		
合計	5,300	-1,600			3,700		

財源内訳						決算額	備考
節名称	当初	補正12号			現計		
国庫支出金							
県支出金							
町債	4,000	-1,600			2,400		過疎(ソフト)
特目基金							
その他							
一般財源	1,300				1,300		
合計	5,300	-1,600			3,700		

総合計画	いきいき健康・福祉のまちづくり 3-2 高齢者福祉		
事業名	高齢者等外出支援事業		
担当課	町民福祉課	区分	継続

目的・概要	<p>・高齢者及び障がい者が日常生活において、タクシー等を利用して通院等の外出をする場合に、その料金の一部を助成し、経済的負担の軽減を図ります。</p> <p>①対象者 自動車の運転をされない70歳以上の方で、前年度住民税が非課税の方など</p> <p>②交付枚数 300円券を年間48枚まで交付</p>
-------	--

積算根拠(当初)	<p>・高齢者等外出支援事業助成費 9,163千円 909人×300円×48枚×70%=9,162,720円</p> <p>・タクシー券印刷製本費 121千円</p>
----------	---

補正の概要	<p>利用実績の減により補正するものです。</p> <p>・高齢者等助成事業費 △313千円</p> <p>※新型コロナ対策追加支援事業分は含みません。</p>
-------	--

(単位：千円)

予算科目	03-01-02 高齢者福祉費		決算額	不用額
節名称	当初	補正12号	現計	
需用費	121		121	
扶助費	9,163	-313	8,850	
合計	9,284	-313	8,971	

財源内訳					決算額	備考
節名称	当初	補正12号	現計			
国庫支出金						
県支出金						
町債	7,300	-300	7,000		過疎(ソフト)	
特目基金						
その他						
一般財源	1,984	-13	1,971			
合計	9,284	-313	8,971			

総合計画	いきいき健康・福祉のまちづくり 3-4 健康		
事業名	各種予防接種推進事業		
担当課	健康ほけん課	区分	継続

目的・概要	感染症予防のために、予防接種法第5条の1に基づき実施する各種定期予防接種を医療機関などに委託します。		
-------	--	--	--

積算根拠 (当初)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・MR 予防接種委託料1,286千円</li> <li>・インフルエンザ予防接種委託料3,766千円</li> <li>・日本脳炎予防接種委託料1,946千円</li> <li>・ヒブワクチン予防接種委託料1,803千円</li> <li>・小児用肺炎球菌ワクチン接種委託料2,757千円</li> <li>・四種混合予防接種委託料2,607千円</li> <li>・B型肝炎予防接種委託料1,235千円</li> <li>・水痘予防接種委託料1,177千円</li> <li>・高齢者肺炎球菌予防接種委託料1,517千円</li> <li>・ロタウイルスワクチン接種委託料1,525千円</li> <li>・その他4,428千円</li> </ul>		
--------------	---	--	--

補正の概要	接種見込み数より接種者数が少なかったため、補正をするものです。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・インフルエンザ予防接種委託料 △1,300千円</li> <li>・日本脳炎予防接種委託料 △200千円</li> <li>・高齢者肺炎球菌予防接種委託料 △600千円</li> <li>・ロタウイルスワクチン接種委託料 △900千円</li> <li>・小中学生インフルエンザ予防接種助成金 △400千円</li> </ul> ほか △200千円		
-------	--	--	--

(単位：千円)

予算科目	04-01-02		予防費			決算額	不用額
	当初	前回以前	補正12号		現計		
職員手当等	164				164		
旅費	20				20		
需用費	862	6,689	-200		7,351		
役務費	66				66		
委託料	22,555	3,518	-3,000		23,073		
補助金等	380	1,596	-400		1,576		
合計	24,047	11,803	-3,600		32,250		

財源内訳					決算額	備考
節名称	当初	前回以前	補正12号	現計		
国庫支出金	505	2,200	-500	2,205		
県支出金						
町債						
特目基金						
その他		1,000		1,000		指定寄附金
一般財源	23,542	8,603	-3,100	29,045		
合計	24,047	11,803	-3,600	32,250		

総合計画	いきいき健康・福祉のまちづくり 3-4 健康		
事業名	健康づくりポイント事業		
担当課	健康ほけん課	区分	継続

目的・概要	健康づくりの意識向上と生活習慣病の予防につなげ、町民の健康寿命の延伸を図ることを目的とします。 運動や健診（検診）、健康づくりに関する事業に参加いただきポイントを取得し、規定ポイントに達成したら、達成賞として先着で500名様に1,000円分の商品券を進呈します。
-------	--

積算根拠 (当初)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・健康づくりポイント奨励品 25千円</li> <li>・健康づくりポイント達成奨励金 500千円</li> <li>・ポイントカード等印刷製本費 234千円</li> </ul>
--------------	---

補正の概要	<p>新型コロナの影響により、事業参加者数の見込みが当初より少なくなったことから、補助金等（達成賞として1人あたり1,000円分の商品券）について補正をするものです。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・健康づくりポイント達成奨励金 △300千円</li> </ul>
-------	--

(単位：千円)

予算科目	04-01-05 健康づくり推進費				決算額	不用額
	当初	補正12号		現計		
報償費	25			25		
需用費	234			234		
補助金等	500	-300		200		
合計	759	-300		459		

財源内訳					決算額	備考
節名称	当初	補正12号		現計		
国庫支出金						
県支出金						
町債						
特目基金						
その他						
一般財源	759	-300		459		
合計	759	-300		459		

総合計画	いきいき健康・福祉のまちづくり 3-4 健康		
事業名	各種健康づくり検診推進事業		
担当課	健康ほけん課	区分	継続

目的・概要	生活習慣病やがんなどの早期発見と重症化予防のために、健康増進法第19条の2に基づき実施する各種健診を医療機関、健診事業所などに委託します。		
-------	---	--	--

積算根拠 (当初)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生活習慣病検診委託料 898千円</li> <li>・総合がん検診委託料 2,200千円</li> <li>・国保ミニドック検診委託料 2,468千円</li> <li>・胃がん・肺がん・大腸がん・前立腺がん・肝炎・骨粗鬆症 子宮がん・乳がん検診委託料 15,961千円</li> <li>・歯周疾患検診委託料 325千円</li> <li>・生活習慣病事業委託料682千円のうち50千円</li> </ul>		
--------------	---	--	--

補正の概要	<p>新型コロナの影響により、受診者数が見込み数より少なくなったことから補正をするものです。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・胃がん検診委託料 △1,000千円</li> <li>・肺がん検診委託料 △800千円</li> <li>・乳がん検診委託料 △700千円</li> <li>・国保ミニドック検診委託料 △900千円      その他 △900千円</li> </ul>		
-------	---	--	--

(単位：千円)

予算科目	04-01-05 健康づくり推進費				決算額	不用額
節名称	当初	補正12号		現計		
委託料	21,902	-4,300		17,602		
合計	21,902	-4,300		17,602		

財源内訳					決算額	備考
節名称	当初	補正12号		現計		
国庫支出金						
県支出金	270			270		
町債						
特目基金						
その他	1,627			1,627		負担金
一般財源	20,005	-4,300		15,705		
合計	21,902	-4,300		17,602		

総合計画	いきいき健康・福祉のまちづくり 3-4 健康		
事業名	フレイル予防推進事業		
担当課	健康ほけん課	区分	継続

目的・概要	<p>高齢者が住み慣れた自宅で社会とのつながりを保ちつつ、自立した生活を送る期間を延ばすことができるように取り組みを行います。</p> <p>①フレイル予防の啓発 ②フレイルチェックによる実態把握と課題抽出 ③リスクの高い方への個別・集団指導</p>
-------	---

積算根拠 (当初)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・啓発用パンフレット購入費 30千円</li> <li>・生活習慣病事業委託料682千円のうち 632千円</li> <li>【内訳】①個別指導委託料 582千円          専門職（管理栄養士・歯科衛生士） 各5人×6回/3か月          運動教室（老人保健施設 みやがわ） 5人×12回/3か月</li> <li>②集団指導委託料 50千円          専門職（管理栄養士・歯科衛生士） 各5回</li> </ul>
--------------	---

補正の概要	<p>新型コロナウイルス感染症拡大予防のため、事業開始が10月以降になったことや、個別・集団指導の希望が少なく実績に基づき補正をするものです。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・生活習慣病事業委託料 △380千円</li> </ul>
-------	--

(単位：千円)

予算科目	04-01-05 健康づくり推進費				決算額	不用額
	当初	補正12号		現計		
需用費	30			30		
委託料	632	-380		252		
合計	662	-380		282		

財源内訳					決算額	備考
節名称	当初	補正12号		現計		
国庫支出金						
県支出金						
町債						
特目基金						
その他						
一般財源	662	-380		282		
合計	662	-380		282		

総合計画	いきいき健康・福祉のまちづくり 3-6 医療		
事業名	診療所運営事業（報徳診療所、大杉谷診療所、歯科診療所）		
担当課	報徳診療所、健康ほけん課	区分	継続

目的・概要	<p>地域の住民の健康を保持し疾病を予防していくため、町では報徳診療所、大杉谷診療所を運営しています。内科のほか、三重大学病院からの医師派遣によって、眼科・整形外科を週1回開設しています。</p> <p>また、月・水・金曜日には、時間外診療を行っています。</p> <p>なお、宮川歯科診療所については、松坂地区歯科医師会に運営を委託（指定管理）しています。</p>		
積算根拠（当初）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・職員給料 95,813千円</li> <li>・職員共済費 46,756千円</li> <li>・報酬（臨時職員） 4,173千円</li> <li>・医療検査委託料 3,000千円</li> <li>・備品購入費 3,300千円（ヘモグロビン分析装置の更新） など</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・職員手当 76,513千円</li> <li>・報償費（嘱託医師） 9,210千円</li> <li>・医薬材料費 19,620千円</li> </ul>	

補正の概要	<p>令和3年1月以降も、時間外診療を休止することとしたため、関係費用等を減額し、またコロナ感染症等に関連して必要となった備品を購入（更新）します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・会計年度職員報酬△350千円 ・特殊勤務手当（医師夜間診療手当）△500千円</li> <li>・会計年度職員期末手当△269千円 ・時間外診療医師謝金△600千円</li> <li>・報徳診療所備品購入費 456千円</li> </ul>		
-------	---	--	--

（単位：千円）

予算科目	04-01-04		診療所費		決算額	不用額
	当初	前回以前	補正12号	現計		
報酬	4,173	141	-350	3,964		
給料	95,813	250		96,063		
職員手当等	76,513	-1,465	-769	74,279		
共済費	46,756	-294		46,462		
報償費	9,210	-1,750	-600	6,860		
旅費	715	-176		539		
需用費	24,486			24,486		
その他	22,121	1,880	456	24,457		
合計	279,787	-1,414	-1,263	277,110		

財源内訳					決算額	備考
節名称	当初	前回以前	補正12号	現計		
国庫支出金		1,400	176	1,576		
県支出金	8,867			8,867		
町債	3,300		-200	3,100		過疎
特目基金						
その他	137,917	-5,300	-1,000	131,617		使用料ほか
一般財源	129,703	2,486	-239	131,950		
合計	279,787	-1,414	-1,263	277,110		

総合計画	教育・文化振興のまちづくり 4-1 学校教育		
事業名	英語教育の充実化事業（小学校費）		
担当課	教育課	区分	継続

目的・概要	<p>学習指導要領の改訂に伴い、令和2年度より小学校3・4年生で外国語活動が、5・6年生で外国語教育が始まりました。</p> <p>当町では、文科省の先行実施要領に応じ、平成30年度からALT（外国語指導助手）を増員し、小学校での外国語活動、外国語教育の充実を図っています。（小学校4校に2名、中学校2校に2名 計4名）</p>		
積算根拠（当初）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・外国語指導助手報酬 7,110千円</li> <li>・社会保険料 991千円</li> <li>・外国語指導助手費用弁償 249千円</li> <li>・自治体国際化協会負担金 425千円</li> </ul>		

補正の概要	<p>新型コロナウイルス感染症の影響を受け、新規来日予定のALTが渡航できなかったため補正をするものです。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>外国語指導助手 △600千円</li> <li>外国語指導助手費用弁償 △110千円</li> <li>自治体国際化協会負担金 △160千円</li> </ul>		
-------	--	--	--

（単位：千円）

予算科目	09-02-02 教育振興費				決算額	不用額
	当初	補正8号	補正12号	現計		
報酬	7,110	-1,700	-600	4,810		
共済費	991			991		
旅費	249		-110	139		
補助金等	425		-160	265		
合計	8,775	-1,700	-870	6,205		

財源内訳					決算額	備考
節名称	当初	補正8号	補正12号	現計		
国庫支出金						
県支出金						
町債						
特目基金						
その他						
一般財源	8,775	-1,700	-870	6,205		
合計	8,775	-1,700	-870	6,205		

総合計画	教育・文化振興のまちづくり 4-1 学校教育		
事業名	英語教育の充実化事業（中学校費）		
担当課	教育課	区分	継続

目的・概要	<p>学習指導要領の改訂に伴い、令和2年度より小学校3・4年生で外国語活動が、5・6年生で外国語教育が始まりました。</p> <p>当町では、文科省の先行実施要領に応じ、平成30年度からALT（外国語指導助手）を増員し、小学校での外国語活動、外国語教育の充実を図っています。（小学校4校に2名、中学校2校に2名 計4名）</p>		
積算根拠（当初）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・外国語指導助手報酬 7,550千円</li> <li>・社会保険料 1,081千円</li> <li>・外国語指導助手費用弁償 299千円</li> <li>・自治体国際化協会負担金 425千円</li> </ul>		

補正の概要	<p>新型コロナウイルス感染症の影響を受け、帰国予定であったALTを再任用したことにより、新規来日用の渡航費が不要になったために補正をするものです。</p> <p>外国語指導助手費用弁償 △190千円</p>		
-------	--	--	--

（単位：千円）

予算科目	09-03-02		教育振興費			決算額	不用額
	当初	補正8号	補正12号		現計		
報酬	7,550	238			7,788		
共済費	1,081	0			1,081		
旅費	299	0	-190		109		
補助金等	425	-160			265		
合計	9,355	78	-190		9,243		

財源内訳					決算額	備考
節名称	当初	補正8号	補正12号	現計		
国庫支出金						
県支出金						
町債						
特目基金						
その他	4,787				4,787	その他
一般財源	4,568	78	-190		4,456	
合計	9,355	78	-190		9,243	

総合計画	教育・文化振興のまちづくり 4-1 学校教育		
事業名	小学校特別教室エアコン整備事業		
担当課	教育課	区分	新規

目的・概要	夏季の猛暑に対処するため、各小学校の特別教室へエアコンを整備します。
積算根拠 (当初)	当初予算では計上がありません。(補正により追加した事業です。)

補正の概要	財源を新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金から減収補填債に更正するものです。
-------	---

(単位：千円)

予算科目	09-02-01		学校管理費			決算額	不用額
	当初	前回以前	補正12号		現計		
工事請負費		9,942			9,942		
合計		9,942			9,942		

財源内訳					決算額	備考
節名称	当初	前回以前	補正12号	現計		
国庫支出金		9,500	-9,500	0		
県支出金						
町債			9,930	9,930		減収補填
特目基金						
その他						
一般財源		442	-430	12		
合計		9,942	0	9,942		

総合計画	教育・文化振興のまちづくり 4-1 学校教育		
事業名	中学校特別教室エアコン整備事業		
担当課	教育課	区分	新規

目的・概要	夏季の猛暑に対処するため、各中学校の特別教室へエアコンを整備します。
-------	------------------------------------

積算根拠 (当初)	当初予算では計上がありません。(補正により追加した事業です。)
--------------	---------------------------------

補正の概要	財源を新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金から減収補填債に更正するものです。
-------	---

(単位：千円)

予算科目	09-03-01 学校管理費				決算額	不用額
節名称	当初	補正3号	補正12号	現計		
工事請負費		4,074		4,074		
合計		4,074		4,074		

財源内訳					決算額	備考
節名称	当初	補正3号	補正12号	現計		
国庫支出金		3,500	-3,500	0		
県支出金						
町債			4,070	4,070		減収補填
特目基金						
その他						
一般財源		574	-570	4		
合計		4,074	0	4,074		

総合計画	教育・文化振興のまちづくり 4-3 社会体育		
事業名	三重とこわか国体推進事業		
担当課	国体推進室	区分	継続

目的・概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・国体開催のための準備を行います。</li> <li>① 実行委員会の開催</li> <li>② 競技会場の整備</li> <li>③ 鹿児島国体の視察</li> <li>④ 開催に向けた機運醸成</li> </ul>
-------	--

積算根拠 (当初)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・実行委員会報酬及び費用弁償 410千円</li> <li>・国体ポータル競技会場整備工事費、修繕費 5,000千円</li> <li>・普通旅費 713千円</li> <li>・実行委員会負担金 2,664千円 広報啓発物品の作製や町民運動の推進を行います。</li> <li>・その他 1,115千円 時間外勤務手当、消耗品費、自動車借上料、補修用材料、講習会負担金</li> </ul>
--------------	---

補正の概要	<p>新型コロナウイルス感染防止のため会議等の開催を中止したため旅費等を減額します。また、県補助金の交付を予定していた工事を翌年度へ先送りしたため、県補助金を減額します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・減額内訳 職員手当等 △350千円 旅費 △390千円 原材料費 △300千円 県補助金 △3,000千円(歳入)</li> </ul>
-------	--

(単位：千円)

予算科目	09-05-03 国民体育大会準備費				決算額	不用額
	当初	補正8号	補正12号	現計		
報酬	80			80		
職員手当等	375		-350	25		
旅費	1,043	-653	-330	60		
需用費	2,050			2,050		
使用料及び賃借料	160	-160		0		
工事請負費	3,000			3,000		
原材料費	400		-300	100		
補助金等	2,794			2,794		
合計	9,902	-813	-980	8,109		

財源内訳					決算額	備考
節名称	当初	補正8号	補正12号	現計		
国庫支出金						
県支出金	3,000		-3,000	0		
町債						
特目基金						
その他						
一般財源	6,902	-813	2,020	8,109		
合計	9,902	-813	-980	8,109		

総合計画	安全・安心のまちづくり 5-1 防災		
事業名	ハザードマップ作成事業		
担当課	総務課	区分	新規

目的・概要	<p>災害による被害の軽減と、町民の自衛力の向上を図るため、平成23～25年度に土砂災害に関するハザードマップを作成し各世帯に配布してきました。</p> <p>約10年近くが経過する中で、土砂災害警戒区域等の指定箇所を更新に加え、三重県が作成した宮川の洪水浸水想定区域図や、ため池ハザードマップの情報、その他の情報（消防団、自主防災組織、住民の声）等を反映し、一元化を行うことにより、町民の防災意識の高揚と早期の避難行動の一助とします。</p>
-------	--

積算根拠 (当初)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 防災情報冊子の印刷：601千円（5,000部） 三重県防災ガイドブック印刷（県データを活用）5,000部</li> <li>・ ハザードマップ作成業務委託：4,945千円（5,000部） 土砂災害警戒区域等、宮川洪水浸水想定区域図、ため池ハザードマップ、その他の情報を反映。</li> <li>・ 土砂災害情報システム更新業務委託：209千円 ハザードマップ更新に合わせ、町ホームページ及び庁内GISを更新。</li> </ul>
--------------	--

補正の概要	<p>事業完了に伴い、精算事業費に合わせ減額補正をするものです。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ ハザードマップ作成業務委託料 △300千円</li> </ul>
-------	--

(単位：千円)

予算科目	08-01-04 防災費		決算額	不用額
節名称	当初	補正12号	現計	
需用費	601		601	
委託料	5,154	-300	4,854	
合計	5,755	-300	5,455	

財源内訳					決算額	備考
節名称	当初	補正12号	現計			
国庫支出金						
県支出金						
町債						
特目基金	3,900	-3,900	0		合併振興	
その他	1,000		1,000		その他	
一般財源	855	3,600	4,455			
合計	5,755	-300	5,455			

総合計画	安全・安心のまちづくり 5-3 情報・通信		
事業名	行政チャンネル放送事業		
担当課	企画課	区分	継続

目的・概要	<p>・行政チャンネルは、町民のみなさんに町の情報をわかりやすく提供するため、地域に密着したコミュニティ放送を行います。</p> <p>①定期番組②音楽番組 o-tunes 月2回更新          ③文字放送番組 随時更新          ④その他特集番組 随時更新          ⑤体操番組 定時放送</p>
積算根拠 (当初)	<p>・放送回線使用料 7,558千円          ・録画委託料 278千円          ・出演委託料 396千円          ・消耗品費(番組保存) 50千円</p>

補正の概要	<p>精算により使用料を減額補正するとともに、行政番組送出機器故障により代替備品の購入費用を増額補正するものです。</p> <p>行政チャンネル地上デジタル放送システム使用料 △324千円          行政番組放送用備品 360千円</p>
-------	---

(単位：千円)

予算科目	02-01-02		広報費			決算額	不用額
	当初	補正12号			現計		
需用費	50				50		
委託料	674				674		
使用料及び賃借料	7,558	-324			7,234		
備品購入費		360			360		
合計	8,282	36			8,318		

財源内訳					決算額	備考
節名称	当初	補正12号		現計		
国庫支出金						
県支出金						
町債						
特目基金						
その他						
一般財源	8,282	36		8,318		
合計	8,282	36		8,318		

総合計画	安全・安心のまちづくり 5-5 交通安全・生活安全		
事業名	見守りカメラ設置事業		
担当課	総務課	区分	新規

目的・概要	「子どもに対する犯罪（誘拐・つきまとい等）」、「交通事故（ひき逃げ・当て逃げ等）」、「盗難被害」などから、地域の安全・安心を守るため、「見守りカメラ」を町内12箇所に設置します。また、抑止効果を高め、地域の防犯意識と交通安全意識の高揚を図るため、表示板の設置を行います。
-------	---

積算根拠 (当初)	<ul style="list-style-type: none"> <li>見守りカメラ設置工事費 3,448千円 <ul style="list-style-type: none"> <li>カメラ設置費 267,300円×12箇所</li> <li>表示板設置費 15,000円×12箇所 など</li> </ul> </li> <li>見守りカメラ保守点検料 184千円 <ul style="list-style-type: none"> <li>年間30,580円/台÷12ヶ月×6ヵ月×12台</li> <li>(※10月運用開始を想定)</li> <li>定期点検、SDカードの定期交換、カメラ故障時の対応など</li> </ul> </li> </ul>
--------------	--

補正の概要	事業完了に伴い、精算事業費に合わせ減額補正をするものです。 ・見守りカメラ設置工事費他 ▲375千円
-------	---

(単位：千円)

予算科目	02-01-13		諸費			決算額	不用額
	当初	補正12号			現計		
役務費	184	-184			0		
工事請負費	3,448	-191			3,257		
合計	3,632	-375			3,257		

財源内訳					決算額	備考
節名称	当初	補正12号		現計		
国庫支出金						
県支出金						
町債						
特目基金	3,400	-3,400		0		合併振興
その他						
一般財源	232	3,025		3,257		
合計	3,632	-375		3,257		

総合計画	安全・安心のまちづくり 5-6 道路		
事業名	橋梁新設改良事業		
担当課	建設課	区分	継続

目的・概要	平成28年度に策定した「橋梁長寿命化修繕計画」に基づき、道路施設（橋梁）の的確な老朽化対策を実施することにより、道路利用者の安全・安心を確保し、安心して暮らせる生活環境を構築します。		
積算根拠 (当初)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 橋梁点検健全度評価業務委託 9,500千円 5年に一度の法定点検業務</li> <li>・ 橋梁塗膜調査業務委託 3,500千円</li> <li>・ 橋梁耐震修繕設計業務委託 5,000千円</li> <li>・ 中木屋橋他橋梁修繕工事（栗谷地内他） 37,000千円 ほか</li> </ul>		

補正の概要	測量機器等の修繕の必要が無かったための減額補正と精算見込みによる工事費の減額補正をするものです。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 修繕費 △50千円</li> <li>・ 中木屋橋他橋梁修繕工事 △5,000千円</li> </ul>		
-------	---	--	--

(単位：千円)

予算科目	07-02-05 橋梁新設改良費					決算額	不用額
	当初	補正3号	補正8号	補正12号	現計		
給料	7,912	-1,734			6,178		
職員手当等	4,564	-1,682	-28		2,854		
共済費	3,744	-855	-6		2,883		
需用費	792			-50	742		
委託料	18,000	3,000	-3,224		17,776		
使用料及び賃借料	365				365		
工事請負費	37,000	6,800	5,000	-5,000	0		
合計	72,377	5,529	1,742	-5,050	74,598		

財源内訳						決算額	備考
節名称	当初	補正3号	補正8号	補正12号	現計		
国庫支出金	33,031	2,213	-1,073		34,171		
県支出金							
町債			28,000	-5,000	23,000		過疎
特目基金	16,800	6,800	-23,600		0		合併振興
その他							
一般財源	22,546	-3,484	-1,585	-50	17,427		
合計	72,377	5,529	1,742	-5,050	74,598		

総合計画	安全・安心のまちづくり 5-6 道路		
事業名	道路新設改良事業		
担当課	建設課	区分	継続

目的・概要	<p>日進保育園の周辺道路が狭小であり安全な通行の確保の為、改良工事に先立ち測量設計業務委託を行います。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・町道月ノ浦線（新田地内）</li> </ul> <p>平成29年度に法面崩落があり仮設防護柵を設置して様子を見ておりましたが、安全な通行確保の為、改良工事を行います。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・町道浦谷線（小切畑地内）</li> </ul>
-------	--

積算根拠 (当初)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・町道月ノ浦線道路改良工事測量設計業務委託 15,000千円</li> <li>・町道浦谷線道路改良工事 50,000千円</li> <li>同 用地購入費 280千円</li> <li>同 立木補償費 160千円 ほか</li> </ul>
--------------	--

補正の概要	<p>年度内の精算見込みによる工事費の減額補正をするものです。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・町道浦谷線道路改良工事 △12,000千円</li> </ul>
-------	--

(単位：千円)

予算科目	07-02-03 道路新設改良費					決算額	不用額
節名称	当初	補正3号	補正8号	補正12号	現計		
給料	3,908	-1,190			2,718		
職員手当等	1,639	-502	-12		1,125		
共済費	1,756	-573	24		1,207		
需用費	203				203		
委託料	15,000				15,000		
工事請負費	50,000			-12,000	38,000		
公有財産購入費	280				280		
補償金等	160		1,520		1,680		
合計	72,946	-2,265	1,532	-12,000	60,213		

財源内訳						決算額	備考
節名称	当初	補正3号	補正8号	補正12号	現計		
国庫支出金							
県支出金							
町債	65,400		1,500	-12,000	54,900		緊対ほか
特目基金							
その他							
一般財源	7,546	-2,265	32		5,313		
合計	72,946	-2,265	1,532	-12,000	60,213		